

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)ホテルルートイン柏

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE 柏2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										2.7
Q1 室内環境							0.40	-	-	2.8
1 音環境						2.6	0.15	2.9	1.00	2.7
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音						3.0	0.40	2.9	0.40	
1 開口部遮音性能						3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		D数予測式より、(宿)D数加重平均:Dr-50以上					-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)							-	2.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)							-	2.0	0.20	
1.3 吸音						1.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境						2.1	0.35	2.4	1.00	2.2
2.1 室温制御						3.2	0.50	3.8	0.50	
1 室温						3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能		外皮面積加重平均より、(共)4.31、(宿)4.68				4.0	0.25	5.0	0.43	
3 ゾーン別制御性						3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御						1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式						1.0	0.30	1.0	0.30	
3 光・視環境						3.3	0.25	3.3	1.00	3.3
3.1 昼光利用						4.2	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		(共)昼光率:3.00% >2.5%、(宿)昼光率:1.53% >1.25%				5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口							-		-	
3 昼光利用設備						3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策						3.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光制御						3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度						3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御						3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境						3.0	0.25	3.1	1.00	3.0
4.1 発生源対策						3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学汚染物質						3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気						3.0	0.30	3.3	0.38	
1 換気量		(宿)基準法の1.4倍以上の換気量を確保				3.0	0.50	5.0	0.33	
2 自然換気性能		自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上					-	4.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.50	1.0	0.33	
4.3 運用管理						3.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視							-		-	
2 喫煙の制御						3.0	1.00		-	
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	2.8
1 機能性						2.4	0.40	2.3	1.00	2.3
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40	2.5	0.60	
1 広さ・収納性		各客室で100Mbitクラスのプロードバンドが利用可能					-	1.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応						3.0	1.00	4.0	0.50	
3 バリアフリー計画							-		-	
1.2 心理性・快適性						1.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観							-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース							-		-	
3 内装計画						1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理						3.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性						3.8	0.30	-	-	3.8
2.1 耐震・免震・制震・制振						4.6	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		基準法の50%増し以上の耐震性を確保				5.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.2	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		使用量上位3種のうち、2種以上にB以上を使用、Eの使用なし				5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性						3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備						3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20	-	-	
3 電気設備						3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備						3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.0	0.30	2.0	1.00	2.6
3.1 空間のゆとり					1.0	0.50	
1	階高のゆとり				1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ				1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)				0.30			2.5
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30			2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50			
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.7
LR1 エネルギー				0.40			4.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI _m =0.74	5.0	0.20			5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEI _m] = 0.67 高効率器具の採用	5.0	0.50			5.0
4 効率的運用			2.5	0.20			2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00			
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		2.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1	モニタリング						
4.2	運用管理体制						
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.0
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1 節水		節水コマ+省水型器具	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.60			3.0
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		集成材(屋外用品)	3.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10			
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上げ材が容易に分別可能	4.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20			3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70			
1	消火剤						
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境				0.30			3.5
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率=72%	4.1	0.33			4.1
2 地域環境への配慮			3.5	0.33			3.5
2.1 大気汚染防止		燃焼器具の使用なし	5.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制	適切な駐車スペース、荷捌きスペースの確保、導入路への配慮	4.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	1.00			
2	振動						
3	悪臭						
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制						
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70			
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			